



# 真龍小便り

【学校の教育目標】  
 ☆心と体をきたえる子  
 ☆美しい心をもつ子  
 ☆考えて行動する子  
 ☆生き生きと学ぶ子

No.4 令和4年6月30日発行

## 自分も相手も大切にする伝え方

校長 斎藤 直彦

もし、友達と会話をしていて、自分の考えと違うことをその友達が話したら、皆さんならどのようにしますか？

- ① 黙って、友達の考えに同調する。
- ② まずは、その話をしっかりと聞いて、自分の考えを丁寧に伝える。
- ③ 友達の話の途中に割り込んで、友達の考えを強く批判する。

会話の内容や重要度にもよると思いますが、一般的に考えて、②を選ぶ方が多いと思います。なぜかというと、②が「自分も相手も大切にする伝え方」だからです。

人の悩みのほとんどは、「人間関係」にあると言われています。人同士の関係は、言葉のやりとりが中心です。言葉のやりとりがうまくいく関係は、「人間関係」も良好になりやすいですが、うまくいかない場合は、その人との関係そのものが「悩み」となってしまいます。

先日行われた「いじめアンケート」で、「いやな思い」をした理由の多くが「言葉のやりとり」でした。

小学生の発達段階で、「自分も相手も大切にした伝え方」をするには、まだまだ発展途上です。ですから、言葉のやりとりでトラブルが起きるのは日常的によくあることです。

学校は、トラブルが起きないように、子ども同士の関係を絶つのではなく、子ども同士関わり合いながら、時には、「トラブルを通して学ぶ」場所であり、「せめぎ合って、折り合って、お互い様」という文化を学んでいきます。

もちろん、むやみにトラブルを推奨しているわけではなく、トラブルを回避するスキルも学んでいきます。その一環として、真龍小学校では「傾聴」することに重点を置いた教育活動を行っています。

前述の②は、友達の話をまずは「傾聴」しています。友達の方も「しっかりと聞いてもらえた」ことによって、自分の考えを伝えられたという「満足感」が得られるので、自分とは違う考え方の相手の話でも、余裕を持って「傾聴」できます。このように「傾聴」を繰り返しながら、自分の考えを伝えると、自然と言葉も優しくなり、例え違う考え方でも、相手を尊重する伝え方になっていきます（ただ、優しい伝え方にも原則があるので、伝え方のスキルも学校では学んでいきます。）。

先日の運動会では、これまでの取り組みも含めて、「自分も相手も大切にする伝え方」をしている場面をたくさん見つけることができました。これからも、子ども達の素敵な姿を見つけていきたいなあと思っています。



日	曜	7月の主な行事
1	金	体力テスト:(5,1,6年)
2	土	
3	日	
4	月	講話朝会 学校評価〆切 図書返却(～8日) 運動週間
5	火	短縮日課 SC 来校
6	水	短縮日課 委員会⑤
7	木	修学旅行 1日目 読み聞かせ(3年) 4年社会見学(浄水場等①)
8	金	修学旅行2日目
9	土	
10	日	
11	月	4年社会見学 真小学びの約束振り返り(～15日) SC 来校 夏休み図書貸し出し 児童朝会② 大掃除週間(～15日)
12	火	短縮日課
13	水	短縮日課 放課後学習 地引網体験 (3年) 第2回 PTA 役員会
14	木	
15	金	
16	土	
17	日	
18	月	
19	火	短縮日課 朝読書回収日 クラブ①
20	水	短縮日課 がん教育6年
21	木	
22	金	講話朝会 前期第1ステージ終了 交通安全指導日
23	土	夏季休業開始(～8月16日)
24	日	
25	月	ステップアップ教室①
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	

## 「ながら見守り」のお願い

児童の下校時刻に合わせて、また夏冬春休み中は日中家の外に出て、庭作業や掃除などをを行いながら、同時に児童の見守りを行う「ながら見守り」への協力をお願い致します。

## 運動会が開催されました

6月11日(土)に運動会が開催されました。心配された天気ですが、厚い雲に覆われ、肌寒い中ではありましたが、雨がぱらつくことはありませんでした。

そんな中ではありますが、今年度のテーマ「かがやけ！元気出せ！真龍の子」のもと、3年ぶりの運動会に、子どもたちは元気いっぱい、力の限り競技に臨んでいました。



さて、今年度は、コロナ禍のため、座席を全家庭指定し、各家庭4名までという制限の中での開催でした。様々な面でご不便をおかけしましたが、ご理解とご協力ありがとうございました。

## コロナ禍の教育活動について

学校では、コロナ感染症対策を行いながら教育活動を行っていますが、これからも、感染者数の状況を見ながら、臨機応変に活動の見直しを行っていきます。その例として

①登下校時⇒2メートル以上の間隔が確保できるような場合は、会話を控えマスクをつけなくてもよいという指導を行っています。

②歌・器楽演奏⇒窓を開け十分な換気をし、同じ方向を向けるだけ間隔を取る。歌はマスクをして歌う。演奏するときはマスクを外してよい。歌や演奏は10分以下に制限する。

③体育⇒外で行う、呼吸が激しくなる運動はマスクを外してよいこと。

など、子ども達への指導内容の変更を適宜行っています。

その他、夏の訪れとともに、熱中症予防にも注意しています。暑さを考慮しながら、子ども達の安全を確保していくよう、指導に取り組んでいます。

## 湖北地区学校運営協議会が開催されました

6月2日(木)に湖北地区学校運営協議会が開催されました。コロナ禍のため、2年ぶりの開催となりました。

会の中では、今年度の真龍小・真龍中の教育活動について説明をし、委員の方からの承認を得ることができました。また、職業体験や地域見守り隊などの活動についても、見通しを持つことができました。委員の皆様、ご協力有難うございました。

## 交差点の横断の仕方

真龍小学校の校区には、T字路交差点が多くあります。保護者からも、見通しのきかないところもあるという声も寄せられています。児童へは、T字路など、横断歩道のない交差点を自転車で渡る際には、必ず徐行するなど、安全を確認するよう指導しております。ご家庭でも、子ども達への声掛けのご協力をお願いします。

## 厚岸町議会見学

6月15日(水)に、6年生が

厚岸町議会を傍聴しました。子ども達は、議会での議員による質問の様子や行政側の回答の様子を間近で見ることで、自分たちの町がどのように営まれているのかを知ることができます。子ども達にとってとても貴重な体験となりました。

PTA総務委員会の呼びかけで、参観日の時にガラス拭きを行っていただきました。おかげさまで、窓ガラスがきれいになり、気持ちよく過ごすことができています。ありがとうございました。

## いじめアンケートの結果から

5月にいじめアンケートを行いました。「あなたは、4月から今日までに嫌な思いをしたことがありますか」の質問に「嫌な思いをしたことがある」→33人(昨年同時期41人)でした。その内訳は、

冷やかしやからかい、悪口をいわれる	18
仲間はずれや無視をされる	6
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをしてたたかれたりする	10
ひどくぶつかられたり、たたかれたり、蹴られたりする	13
お金や持ち物をかくされたり、いたずらされたりする	4
恥ずかしいことや危険なことをされたり、させられたりする	3
メールや無料通話アプリ(SNS等)で悪口を書かれたり、仲間はすれにされたりする	0

というものでした。

この結果を受け、学校ではいじめ対策委員会を実施し、情報を共有すると共に、個々の事例に対してどう対応するかを協議しています。また、同時期に行われているQ-Uアンケートの結果とも関連付けて、一人一人の児童が学級でどのような状況にあるのかについても、話し合われています。

これらにより、どの子も安心して登校できる学校づくりにつなげる足掛かりとし、取り組みを進めています。ご家庭でも、お子さんの様子を見て、気になることがありましたら、遠慮せず学校まで連絡していただきますようご協力お願いします。

## カウンセラーに相談してみませんか？

スクール・カウンセラーが学校を訪問し、子ども達の様子を見ています。子育てに関わるカウンセリングは、保護者の方も活用できます。相談を希望される方は、学校までお知らせください。

## ひまわりの絆プロジェクト

環境美化委員会が「ひまわりの絆プロジェクト」に参加し、ひまわりの種を蒔きました。給食搬入口の脇にある花壇に植えています。夏には大きな花をつけると思いますので、学校にお越しの際にぜひご覧ください。

## 真龍小学校便り おすすめ本(R4.7月号)

『たなばたのねがいごと』

作 村上李衣

絵 えがしらみちこ(世界文化社)

真龍おはなし隊 林 麻弓

「○○をもらえますように」「○○が上手になりますように」

短冊に書かれたかわいらしい願いごとが見られるのは、北海道ではもう少し先のことですね。

ほしのこえんの子どもたちが短冊に願い事をつるすと、「いろんな願いごとが書けたけど、本当にすてきな願いごとは、時間がたっても壊れたりなくなったりしないものよ」と先生が言います。

それっていったいなんだろう？

たいせつなことは案外見えなかつたりするものだけど、想像力を働かせて新しい願いごとを見つける子どもの姿がほほえましく、ほっと安心させられます。

